

参加者の安全確保のために 2025.10.08

JOA 危機管理・コンプライアンス委員会

去る10月4日に開催された全日本オリエンテーリング選手権大会ミドルディスタンス競技において、参加者の未帰還があり、現在も捜索中です。この事態を受けて、JOAとしては参加者の安全確保に向けて、改めて競技者と大会運営者の皆さんに注意喚起をいたします。今後のより詳細な安全策については、皆様と共有しながら、実装を進めて参ります。

*参加者の皆さんへ

1：競技中に携帯電話、スマートフォンなどの通信手段を携行することを推奨いたします。

競技ではナビゲーションの補助になるツールの携帯・使用を禁止していますが、緊急事態のための連絡手段の携帯を禁止しているわけではありません。特に技術や移動に不安のある方には強く推奨します。そして、主催者からも連絡が出来るように、携帯する電話番号の届け出をお願いいたします。

2：あわせて、緊急時に助けを求めるためのホイッスルの携行をお願いします。

3：自然環境下で行われるスポーツであるオリエンテーリングに伴う様々なリスクについて、改めてご認識をお願いします。

[https://www.orienteering.or.jp/wp-](https://www.orienteering.or.jp/wp-content/uploads/2023/07/participation_agreement_202307.pdf)

[content/uploads/2023/07/participation_agreement_202307.pdf](https://www.orienteering.or.jp/wp-content/uploads/2023/07/participation_agreement_202307.pdf)

ご自身の怪我など、不測の事態にあった場合も、安全とされる行動をとるための知識とスキルを身につけてください。

4：他の競技者の怪我などに遭遇した場合は、けが人の救助を最優先に行動していただくとともに、主催者にご連絡いただくなどのご協力をお願いします。

*大会主催者の皆さんへ

以下の諸点について十分にご留意願います。また、個別の大会の安全対策については、JOAにお問い合わせいただければ、アドバイスいたします。

1：参加者が競技中に携行する携帯電話番号を、可能な限り把握するように努めてください。あわせて、参加者の緊急時の場合の家族などの連絡先も把握してください。

2：参加者に、競技中の緊急連絡先が容易に分かるように、地図、ナンバーカード、位置説明表などに明瞭に記載してください。

3：主催者の緊急連絡先はできれば複数ご用意ください。

4：上記の参加者向けの説明（携帯電話とホイッスルの携行、リスクの把握、安全行動、救助への協力）について、参加者（特に初心者や若年層等）への周知・アピールをお願いします。

5：コース設定の際は、高齢者・初心者への配慮、地図外に出てしまわないための安全回路

の設定、危険個所の現地表示などを十分をお願いします。

6：少人数で行う練習会などにおいてはリスクが高まることもありますので、よりご注意ください。

7：イベント開催にあたっては、事前に、地元警察、消防、医療機関に連絡を入れ、万一の場合に連携がとれるようにしてください。

8：けが人や未帰還者が出た場合の対応について、運営者内で責任者・指揮系統を確立し、事前にマニュアルなどを策定しておいてください。

9：より高い安全のために、NaviTabi やココヘリといった参加者の位置情報を把握できるシステムの導入も検討してください。なお、JOA では今後、GPS による位置情報取得などを用いた参加者安全確保の手段についても、その具体的方法などを検討する予定です。

各人が保有するスマホで利用できる NaviTabi については、オリエンテーリング大会で簡単に利用できるオプション開発等の要請をしています。

以前から公開しておりましたリスクと安全対策につきましては、下記の「ナビゲーションスポーツのための安全ガイド（JOA）」で、詳細を参照してください。改めてご一読をお願い致します。

https://www.orienteering.or.jp/archive/JOA_safety_manual2022ver.5.pdf